

資料 2

- 1 第5次佐世保市食育推進計画(させぼしあわせ食プラン)案に関する
ご意見募集結果
- 2 第5次佐世保市食育推進計画(させぼしあわせ食プラン)案における
新旧対照表

1 第5次佐世保市食育推進計画(させぼしあわせ食プラン)案に 関するご意見募集結果

第5次佐世保市食育推進計画(しあわせ食プラン)案に関するご意見募集結果



募 集 期 間	令和8年6月8日（月）～ 令和8年7月7日（火）	
実 施 場 所	佐世保市ホームページ・保健福祉部健康づくり課（中央保健福祉センター5階） 行政資料閲覧コーナー（市役所本庁6階）	
ご 意 見 の 数 件	3件（1人）	
対 応 区 分	1	案に反映させるもの
	2	案にすでに盛り込まれているもの。案の考え方や市政に合致し、今後、取組を推進していく中で反映させていくもの
	3	今後の政策を進める際の参考とするもの
	4	反映が困難なもの

No	該当ページ	項目	ご意見の内容	市の考え(回答案)	対応 区分
1	2	—	計画全体を通して、最終的にどのような市民像や社会像を目指しているのかが分かりにくいと感じました。	貴重なご意見をありがとうございます。 本計画(案)が目指す市民像や社会像につきましては、第3章 食育推進の基本的な考え方 に記載のとおり、共食などをとおして、市民一人ひとりが食に関する理解や関心を深めることで、ライフステージや健康状態に応じた望ましい食生活を主体的に実践し、生涯にわたり心身ともに健やかで豊かな暮らしを送ることができる社会を実現するものです。 また、併せて、家庭、地域、食品関連事業者、教育及び保育関係者、保健・医療・福祉関係者・農林漁業関係者及び行政など、さまざまな関係機関や団体が相互に連携し、市民一人ひとりが自然に健康になれる食環境整備や次世代への食文化の伝承や生活習慣病及びフレイル予防などにつながる食育の実現を目指しており、第4章 基本的施策の展開において、市民像や社会像をイメージできる図を本計画(案)で新たに記載しております。 しかし、ご意見のとおり、より分かりやすい表現の工夫は重要であると考えますので、計画の周知の際や別冊で作成する具体的な取組内容を記載した食育推進実施プランのほか、各種事業を運用する中でより分かりやすい示し方について検討してまいります。	3

No	該当ページ	項目	ご意見の内容	市の考え(回答案)	対応 区分
2	2	—	朝食欠食率の改善が重点的に掲げられていますが、朝食を摂ること自体を目的化するのではなく、健康状態や栄養状態の改善を目的とした指標設定も検討いただきたいです。	朝食欠食率の改善については、本計画(案)における重点課題には設定しておりませんが、朝食欠食率の改善が目的と捉えられないよう、下記のとおり、修正いたします。 【修正前】朝食欠食率の減少など望ましい食生活の実践に向けたライフコース・アプローチにより適切な取組を行っていくことが重要になります。 【修正後】朝食欠食率及び食の安全性に対する判断・行動の改善など、望ましい食生活の実践に向けたライフコース・アプローチにより適切な取組を行っていくことが重要になります。 関連する指標につきましては、今後も継続して望ましい食生活の実践の定着や栄養バランスの改善、さらには、生活習慣病予防や健康状態の維持・向上などにつなげるための重要な項目のひとつとして基本目標2(朝食を欠食する市民を減らす)を設定しております。 一方で、ご指摘のとおり、健康状態や栄養状態の改善をより直接的に把握できる指標の視点は重要であると考えており、今後、関連する計画及び国の動向、指標の妥当性も踏まえながら、より適切な指標設定について検討してまいります。	1

No	該当ページ	項目	ご意見の内容	市の考え(回答案)	対応区分
3	2	－	本計画は子どもの食習慣形成から高齢者のフレイル予防まで幅広い対象を含んでいますが、課題や必要な施策は大きく異なります。 全世代を対象とすることは理解しますが、特に重点的に取り組む対象世代を明確にした方が、計画の目的や優先順位が市民に伝わりやすくなると考えます。	ご指摘のとおり、本計画(案)は、市民一人ひとりが生涯にわたって心身ともに健やかに豊かな暮らしを送るため、幅広い世代を対象にした食育推進計画としております。 これは、それぞれのライフステージにおける健康状態が過去から現在に至る生活習慣に起因することの他に、ご本人の未来のみならず次世代への健康に影響を及ぼす可能性があるためです。 そのため、本計画(案)では、ライフコース・アプローチを踏まえた食育を重点課題に設定し、市民一人ひとりの望ましい食生活の実践や定着を目指し、各ライフステージ特有の健康課題に対応した各種施策の推進を考えているところです。 こうした本計画(案)の取組が市民に伝わるように、今後の施策推進や周知方法について留意していきたいと考えております。	3

2 第5次佐世保市食育推進計画(させぼしあわせ食プラン)案における 新旧対照表

第5次佐世保市食育推進計画(させぼしあわせ食プラン)案における新旧対照表



新:パブリックコメント実施(後)			旧:パブリックコメント実施(前)	
No	該当 ページ など	内 容	該当 ページ など	内 容
1	P2 上から 19行目	【下線部 変 更】 朝食欠食率及び食の安全性に対する判断・行動の改善	P2 上から 19行目	朝食欠食率の減少
2	P5 下から 3行目	【下線部 変 更】 朝食欠食率の改善	P5 下から 3行目	朝食欠食率の減少
3	P53 右上部 取り組むべき施策 上から1番目の 四角囲み内2行目	【下線部 変 更】 青少年期	P52 右上部 取り組むべき 施策 上から1番目の 四角囲み内2行目	青年期
4	P54	【削 除】 右記内容 など	P53 上から 7～8行目 及びその下の 四角囲み	なお、妊娠期及び授乳期を除く下記に示した年齢は 目安ですので、自分のライフスタイルに合わせた食 育を実践することが大切です。 など
5	P56 上から 4行目	【下線部 変 更】 青少年期	P55 上から 4行目	青年期

第5次佐世保市食育推進計画(させぼしあわせ食プラン)案における新旧対照表



新:パブリックコメント実施(後)			旧:パブリックコメント実施(前)	
No	該当 ページ など	内 容	該当 ページ など	内 容
6	P56 上から 5行目	【プレコンセプションケアの文言追加に伴い下記内容へ変更】 大人へ心身ともに成長する大切な時期であるとともに、家庭からの自立に向けて、ライフスタイルが大きく変化する時期でもあります。 そのため、他の世代よりも外食や中食を利用する機会が増える傾向にあります。プレコンセプションケアの考え方に基づいた栄養バランスに配慮した食生活について実践しやすい食環境づくりが求められます。	P55 上から 5行目	家庭から自立する時期には、ライフスタイルの変化に伴い、他の世代よりも外食や中食を利用する機会が増える傾向にあり、栄養バランスに配慮した食生活について実践しやすい食環境づくりが求められます。

第5次佐世保市食育推進計画(させぼしあわせ食プラン)案における新旧対照表



新:パブリックコメント実施(後)			旧:パブリックコメント実施(前)	
No	該当ページなど	内 容	該当ページなど	内 容
7	P58 上から 7行目以降	【重複する記載の整理のため下記内容へ変更】 妊娠・出産・授乳期は、女性の体調や生活が大きく変化する時期です。そのため、プレコンセプションケアの考え方に基づき、妊娠前の青少年期から、望ましい食習慣に関する知識を身につけることが重要です。 特に、やせ(FUS)への対策や、葉酸・鉄分などの栄養素を妊娠前から適切に摂取することは、胎児の健やかな成長・発達につながります。自分自身及び次世代への子どもたちへの健康管理のため、「妊娠前からはじめる妊産婦のための食生活指針」を参考にした食生活の実践が重要となります。 SNSなどのデジタルツールの他、母子健康手帳交付時の保健指導や栄養相談、健診や歯科健診などの機会をとおして、ご家族を含めて、望ましい食生活への理解を深め生涯にわたる健康的な食生活の実践・定着につなげます。	P57 上から 7行目以降	妊娠や出産及び授乳により、大きな体調の変化があるこの時期は、プレコンセプションケアに基づいた知識及び望ましい食習慣の情報提供及び実践について、高校生や大学生の頃からの妊娠前におけるボディイメージ教育を含めたライフコース・アプローチが重要になります。 特に、やせ(FUS)、葉酸や鉄分の十分な摂取については、妊娠に気づく前の時期から適切な量を摂取することで胎児の健やかな成長や発達につながります。そのため、自分自身及び次世代の子どもたちへの健康管理の視点から、「妊娠前からはじめる妊産婦のための食生活指針」を参考にした栄養バランスの取れた食生活の実践が重要となります。 SNSなどのデジタルツールの他、母子健康手帳交付時の保健指導や栄養相談及び健診や歯科健診などの受診の機会をとおして、ご家族を含めて、望ましい食生活に関する理解や関心を高め、生涯にわたる健康的な食生活の実践及び定着につなげます。
8	P61 上から 9・13 15・19行目	【下線部 変 更】 青少年期	P60 上から 9・13 15・19行目	青年期